

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

全ての「施設」を快適に、全ての「人」に喜びを。建物管理会社として進化し続け、安心・安全・快適な施設づくりで社会に貢献する。

売上高
295億円

営業利益
14億円

経常利益
14.5億円

親会社株主帰属当期純
9.5億円

② 中長期の経営戦略

1. 根幹戦略

人財の確保・育成と離職低減による地盤強化。サステナビリティ項目として重要視。

2. 持続戦略

顧客・協力会社との信頼構築による基礎体力強化。提案力強化、DX活用、サービス品質向上を実施。

3. 成長戦略

将来を見据えた強みの育成とグループ力強化。新規物件受託、ロボット・AI活用、設備部門強化を推進。

4. 長期ビジョン2026-2035

事業エリア拡大、新規事業開拓、海外事業展開、積極的なM&Aにより「挑戦領域」への到達を目指す。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・エネルギー・原材料価格の上昇懸念
- ・人手不足による人件費上昇
- ・顧客による契約価格見直し・仕様変更の動き

② 顧客ニーズへの対応

- ・高度化・多様化する顧客ニーズへの適応
- ・より専門性の高いサービスのタイムリー提供

③ SDGs・DX推進

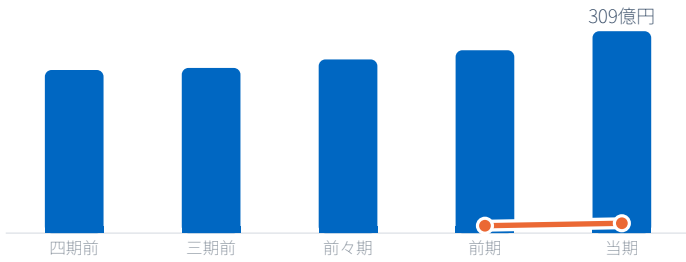
- ・DXによる業務効率向上の実現
- ・地域社会との連携強化
- ・地球環境への取り組み強化

面接で使えるポイント

- ・経営理念『全ての「施設」を快適に、全ての「人」に喜びを。』を掲げ、建物管理会社として進化継続を目指す姿勢。
- ・2023年度～2025年度の中期経営計画と2026-2035年の長期ビジョンにより…
- ・DX活用、ロボット・AI導入、SDGs取組みを通じて『進化し続けるビルメンテナンス』を追求し、社会貢献する姿勢。

証券コード 9780

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

建築物総合サービス事業を主たる事業とするビルメンテナンス企業

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
309億円営業利益率
4.9%財務健康度
55点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 41.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
453万円

サービス業内 457位/524社

平均年齢
49.7歳

サービス業内 20位/527社

平均勤続
9.6年

サービス業内 154位/527社

女性管理職
7.4%

サービス業内 311位/371社

男性育休
84.6%

サービス業内 133位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ハリマビステム【9780】：決算情報

